

令和 5 年 9 月 1 日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名称…グループホームアゼリア

サービス種類…認知症対応型共同生活介護

会議開催日…令和 5 年 8 月 26 日

開催場所…ブランチアゼリア 2 階多目的室

出席者

事業所	5 人	利用者	1 人
利用者家族	0 人	地域代表者	1 人
松江市職員	0 人	包括支援センター	1 人
知見を有する者	1 人	その他 ()	人

議事

活動状況報告

・グループホームアゼリア入居者の状況

8/25 1 名入居 要介護 2

9/1 1 名入居予定 契約済み

8/26 現在入居者状況

要介護 1 : 3 名 要介護 2 : 2 名 要介護 3 : 2 名 要介護 4 : 1 名

平均介護度 2.1

待機者 3 名 : 今回の入居は待機者からの入居ではなく、病院の相談員より問い合わせがあり入居へとつながった。待機者から入居へつながらず空室解消までに 2 か月以上要した。

・活動状況

行事活動 7 月 : 足湯外出 8 月 フルーツポンチ作り、水害想定避難訓練

・アクシデント発生 7・8 月 0 件

・インシデント発生 7・8 月 6 件

内訳 : 薬剤関連 3 件、外傷 3 件

・活動状況報告

行事や日々の活動の様子をスライドショーにてご説明

・ナナクサ薬局 薬剤師犬山さんを招き「薬について」の勉強会実施

意見交換

・現在面会についてはどのように対応しているか(包括支援センター職員より)

→5/8の5類引き下げ以降、事前予約制で施設入館前に抗原検査での陰性確認、体調チェックシートの記入にて体調確認を行って、グループホーム内での面会が行えるようにしている。地域密着型事業として出来る限り面会をコロナ禍以前の状態にもどしていきたい。ケアラボという記録共有システムを導入しており、登録しているご家族様は画像や映像付きの介護記録を閲覧することで、面会に直接来ることが出来なくても日々の生活が分かるようになっている。(管理者)

・地域のナナクサ薬局さんと連携が取れているのは良いことだなと感じました。(包括支援センター職員)

→普段から薬の相談を行っています(看護職員)

・行事予定の運動会はどんな事をされるのですか?(地域代表者)

→玉入れ、風船飛ばしなど座った状態のまま行えるものを行う予定です(介護職員)

※事業所確認欄

<input type="checkbox"/> 活動報告についての評価を受けることができたか。	<input type="radio"/>
<input type="checkbox"/> 要望・助言等受ける機会を設けたか。	<input type="radio"/>